



Indoor to Outdoor

E2L bridge

EnOcean  LoRaWAN

Indoor

独自の周波数帯通信で電波干渉を回避

EnOcean[®]

30 ~ 100 m

EnOceanは、独自の周波数帯域を使用しているため、BluetoothやWi-Fiなどの他のワイヤレステクノロジーと同時に使用しても、互いに影響しにくく、既存のネットワークやシステムとの調和も容易な通信技術です。

Bridge

変換

Outdoor

長距離通信で広範囲をカバー

LoRaWAN

約 5 ~ 10 km

LoRaWAN (Long Range Wide Area Network) は、広範な地域をカバーし、低消費電力で長距離通信を可能にするワイヤレス通信プロトコルで、主にIoTデバイスやセンサなどの低電力デバイス間の通信に使用されます。

E2L bridge

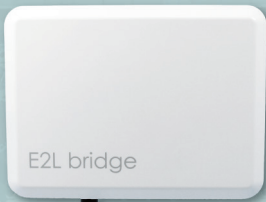


ワッティー 株式会社

Indoor to Outdoor E2L bridge

EnOcean  LoRaWAN

LoRaWAN
約 5 ~ 10 km



変換

EnOcean
30 ~ 100 m

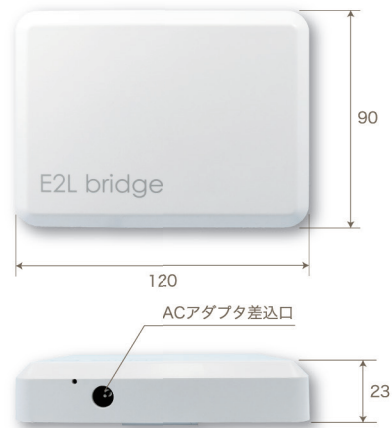


IAQ (空気質) センサ

ワッティの IAQ (Indoor Air Quality : 空気質) センサは、温度・湿度・CO₂・VOC (揮発性有機化合物)・PM2.5 (微小粒子物質)・風速・輻射熱など、室内環境のさまざまな要因を検知することが可能です。



仕様



型式名	E2L bridge	電源	DC5V (AC アダプタによる給電)
通信方式	EnOcean通信 (受信のみ) 無線周波数 928.35MHz	電源ケーブル	1.37m
	LoRaWAN通信 (送受信) 無線周波数 920MHz ~ 928MHz	消費電流	Max.1A 以下
通信頻度 (最大)	5秒	使用温度範囲	-10°C ~ 50°C 但し結露無きこと
アンテナ	EnOcean : 基板パターンアンテナ (内蔵) LoRaWAN : ロッドアンテナ (内蔵)	質量	220g